

## 赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、赤潮原因プランクトンは確認されませんでした。また、麻痺性貝毒原因プランクトンであるアレキサンドリウム属が最大0.51細胞/ml、ギムノディニウム・カテナータムが最大0.06細胞/ml確認されました。

今後、飼育魚や水色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。

※(本日の調査は、クロロフィル量が多い水深から採水し、海水100mlを1mlに濃縮したサンプルの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深	水温	塩分	溶存酸素	採水水深	コクロディニウム ポリクリコイデス	アレキサンドリウム属	ギムノディニウム カテナータム
	(m)	(℃)	(psu)	(mg/l)	(m)	(細胞/ml)		
藻津①(別図⑨) 採水時間 8:55 透明度 -	0.0	18.5	33.9	7.4	2	0	0	0
	5.0	18.4	34.4	7.4				
	10.0	18.2	34.5	7.3				
大島中央①(別図⑤) 採水時間 9:02 透明度 -	0.0	18.2	34.5	7.3	9	0	0	0.06
	5.0	18.2	34.5	7.3				
	10.0	18.2	34.5	7.3				
小筑紫中央①(別図⑬) 採水時間 9:08 透明度 -	0.0	18.3	34.5	7.3	10	0	0	0
	5.0	18.2	34.5	7.4				
	10.0	18.2	34.5	7.4				
栄喜奥(別図②) 採水時間 9:23 透明度 -	0.0	18.5	34.2	7.5	4	0	0.51	0
	5.0	18.4	34.5	7.5				
	10.0	18.4	34.5	7.7				
青瀬山(別図③) 採水時間 9:28 透明度 -	0.0	18.2	29.2	7.2	5	0	0.22	0
	5.0	18.5	34.5	7.6				
	10.0	18.4	34.5	7.4				
弘浦②(別図①) 採水時間 9:37 透明度 -	0.0	18.5	33.9	6.0	5	0	0.01	0
	5.0	18.4	34.5	7.3				
	10.0	18.3	34.5	7.2				